

決定版【2025 年度入学】奨学金・授業料等減免の手続き（高校で申込済みの方）

日本学生支援機構（以下、機構）の奨学金（貸与・給付）を高校等で申込み、採用候補者になっている方は
高校等経由で配付されている資料および機構ホームページや動画を事前に確認し、【採用候補者決定から進学前に行うこと】を各自で進めてください。また、【進学後の手続】も事前に確認しておいてください。大学進学後の手続きは、学生自身が奨学金の制度を理解できているという前提で進みます。

I. 提出書類

1. 令和7年度大学等奨学生採用候補者決定通知【提出用】 (以下、決定通知) V. 決定通知の見本（本案内 p3～）を参照し、裏面は記入済みにする	高校等経由で配付されたもの 【紛失した方は以下の2点を提出】 ・決定通知（簡易版）（スカラネットより印刷） ・VI. 決定通知（簡易版）の補足書類（本案内 p6）
2. レターバックライト1枚 お届け先欄に自分の住所・氏名等を記入済みにする	正式採用時の交付書類を大学から郵送するために使用しますので、郵便局等で購入してください VII. レターバックライトについて参照（本案内 p7）
3. 「入学時特別増額貸与奨学金に係る申告書」	決定通知の 交付書類コードが「B」または「E」の場合のみ 決定通知にホチキス止めて提出
4. 融資できないことが記載された日本政策金融公庫からの 通知文のコピー	
5. 在留資格・在留期間の分かる書類（外国籍の方のみ） 在留カードのコピー等	奨学金申込後に在留期間の延長または在留資格の変更をした場合、書類にて内容が確認できるまで採用保留となります

II. 提出期間

2025 年 4 月 1 日（火）～4 月 11 日（金）

※三鷹キャンパスの保健学部（看護学科看護学専攻）生へは新入生ガイダンスにて案内

III. 提出先 奨学金受付部署

井の頭キャンパス	保健学部 (看護学科看護学専攻は除く) 総合政策学部・外国語学部	学生支援課 C棟1階 0422-47-8052
八王子キャンパス	保健学部（健康スポーツコース）	八王子事務室 教育研究棟1階 042-691-0011（代表）
三鷹キャンパス	保健学部（看護学科看護学専攻）	三鷹事務室 看護・医学教育研究棟1階 0422-44-0629
	医学部	医学部学生係 講義棟A1階 0422-47-5511（代表）

【参考】2025 年度開始の「多子世帯への大学等の授業料等無償化」申込について

高校等で申込をした給付奨学金の選考結果等		春の在学採用での申込等
第Ⅰ区分	第Ⅱ区分【多子世帯○】	申込不要
第Ⅲ区分【多子世帯○】	第Ⅳ区分（多子世帯）	
不採用【多子世帯○】	予約申込していない	申込必要
第Ⅱ区分・第Ⅲ区分・第Ⅳ区分（理工農）で、かつ、2024 年 1 月 1 日以降 2025 年 3 月 31 日までに弟妹が出生し、被扶養の子供が 3 人になった		受付部署にて確認要

IV. 「決定通知」等の必要書類提出から返還まで（予約採用）

採用候補者	【学生→大学】 進学後に「決定通知」等の必要書類を提出	
	【学生→機構】 「進学届」の提出（WEB 入力）	
	【学生→大学】 （該当者のみ）授業料等減免の申請書類、自宅外通学証明書類の提出	
	【機構→学生】 初回振込み（正式採用）	
	【大学→学生】 「奨学生証」等の交付（レターバックライトにて郵送）	
奨学生	貸与奨学生 ☐ 「返還誓約書」等書類の提出 ・詳細はご提出いただいたレターバックライトで大学より奨学生証等とあわせて送付します（採用月の末以降） ・人的保証の方は連帯保証人と保証人の自署・押印、印鑑登録証明書等が必要です ☐ 「継続願」の提出（毎年 12 月中旬～1 月初旬） ・該当者へは毎年 12 月中旬に大学よりユニバーサルパスポートで案内します（秋の採用者は採用年度のみ提出不要） ☐ 返還の口座登録（リレー口座加入）手続き ・4 年次の 10 月頃に大学より案内します	給付型奨学生（修学支援新制度） ☐ 在籍報告（毎年 4 月・10 月） ・手続きについてはユニバーサルパスポートでその都度お知らせします ☐ 授業料等減免額の返金（毎年 10 月末頃（前期分）・4 月末頃（後期分）） ・適用されている区分に応じた額を大学へ納入済みの正規学納金から返金いたします ☐ 適格認定（家計）・区分の見直し ・毎年 8 月頃に機構にて実施され、10 月から新区分が適用されます（手続き不要） ☐ 自宅外通学の手続き ・自宅外通学の手続きをするまでは自宅通学扱いになります
	適格認定（学業）の実施（原則として毎年 3 月頃） ・【貸与・給付】学業成績等により、翌年度以降の奨学金継続について判定（継続・停止・廃止） ・【貸与のみ】総合政策学部および外国語学部の学生には毎年 9 月頃にも実施あり ・【給付のみ】給付終了（卒業・退学）時にも実施あり（全学部）	
	貸与・給付終了 ※途中で貸与奨学金を辞退する場合は、受付部署へご連絡ください	
	返還者	返還開始（貸与） ※原則として貸与終了後、7 か月目より返還開始 返還終了（貸与）

※上記の手続きに変更が生じる場合はユニバーサルパスポート等で大学よりお知らせします

V. 「決定通知」の見本

令和7年度大学等奨学生採用候補者決定通知【提出用】表 見本

「令和7年度」以外は無効です

この通知は、進捗後の手続きに必要な重要なものです。紛失しないよう大切に保管してください。

令和7年度大学等奨学生採用候補者決定通知【提出用】

令和6年10月15日

学生支援課（井の頭キャンパスC棟1階）に提出してください

交付書類コード= F

※ コードにより変わる書類が異なります。
封筒の裏面に記載してください。

交付書類コードが B または E の場合は
下記を確認してください

氏名に変更がある場合は、「決定通知」提出時に
学生支援課でご相談ください

選 考 結 果		候補者決定 支援区分：第Ⅰ区分	貸与奨学金		
			ア～ウのうち、「候補者決定」と記載のものを1つだけ選択できます		
			ア：併用貸与 ^(※1)	イ：第一種奨学金	ウ：第二種奨学金
			候補者決定	候補者決定	候補者決定
要件確認 ^(※2)	国籍・在留資格等	○	○	○	○
	家計に関する基準	○	○	○	○
	学業成績・学修意欲に関する基準	○	○	○	○
	高卒後の期間、高卒認定合格(見込)	○	○	○	○
	マイナンバー関係書類の提出	○	○	○	○
	その他必要書類の提出 ^(※3)	○	○	○	○

※1 併用貸与とは、第一種奨学金と第二種奨学金の両方の貸与を受けることを表します。

※2 「○」は各要件・資格等に該当、「×」は非該当（必要書類の不備未解消や未提出等の理由による判定不可を含む。）、「―」は申込時に希望していないため未判定であることを表します。

※3 「その他必要書類の提出」の「その他必要書類」とは、「奨学金確認書」、マイナンバーを提出できない場合の「課税（所得）証明書」等収入等に関する証明書類等又は国籍・在留資格に関する証明書類（該当者のみ）等です。

※4 給付奨学金の選考結果欄に【多子世帯○】の表示がある場合、第Ⅱ・第Ⅲ区分の給付奨学生採用候補者又は給付奨学金不採用者のいずれにおいても、令和7年度から実施する多子世帯としての支援を受けられる可能性があります。詳細は「給付奨学生採用候補者のしおり」22ページ、又は「貸与奨学生採用候補者のしおり」31ページをご参照ください。

2. 採用候補者となった奨学金の内容について

		給付奨学金 (注1)	第一種奨学金 (無利子) (注5)	第二種奨学金 (有利子)	入学時特別増額 貸与奨学金 (有利子)
利用条件 (注2) (注3)	支援区分: 第Ⅰ区分◆ 社会的養護を必要とする人	併用貸与の利用可 最高月額利用: 可 猶予年限特例: 対象			日本政策金融公庫の「国の 教育ローン」の申込(不要)
申込時の 選択内容 (注4)	貸与額 返還方式 保証制度 (注6) 利率の算定方法	***** ***** ***** *****	最高月額 所得連動返還方式 機関保証	月額120,000円 定額返還方式 人的保証	時金500,000円 定額返還方式 人的保証 利率見直し方式

注1 給付奨学金は、国・地方公共団体から一定の要件を満たすことの確認を受けた学校（私立理工農学部）に認められなければ採用されません。さらに、利用条件に「（私立理工農）」と記載のある人は、確認大学等のうち私立か理工農系の分野（理工農系）に属するかどうかを確認を受けた学科等に進学しなければ採用されません。給付奨学金の金額は「利用条件」欄に記載の「支給対象」に進学するかどうかによって異なります。

入学時特別増額貸与奨学金を「予約済」かつ「採用希望」の場合

- ① 「国の教育ローン」の申込の「不要」「必要」を確認してください
- ② 『貸与奨学生採用候補者のしおり』P20をよく確認してください
(書類の提出が必要な場合があります)
- ③ 提出書類がある場合は決定通知に添付して学生支援課に提出してください

提出前に全て記入されているか確認してください

【(国内大学等進学者用) 進学後記入欄】

学籍番号	※学籍番号は新入生ガイダンス(オリエンテーション)等で配布される学生証で確認してください			
学部・学科				
(フリガナ)				
氏名				
進学後の 連絡先 (本人)	住所	〒		
	電話番号	-	-	携帯 電話 番号 - -

1. 奨学金振込口座について (全員次の口にチェック)

☐ 採用候補者本人名義の普通預金(通常貯金)口座を金融機関に開設する。

自宅外通学の「証明書類」については「決定通知」等の提出時にご案内します

2. 給付奨学金について (給付奨学金の採用候補者になった人は、次のどちらかの口にチェック)

☐ 進学届にて「自宅通学」を選択します(入学月より自宅通学とするため)

☐ 進学届にて「自宅外通学」を選択します(入学日より自宅外通学とするため)。
 ついては、進学先の学校へ入学月において自宅外通学であることの証明書類を提出します。

3. 貸与奨学金について

(1) 入学時特別増額貸与奨学金

(入学時特別増額貸与奨学金の利用条件について「日本政策金融公庫の「国の教育ローン」の申込書」に必要と印字がある人は、次のどちらかの口にチェック)

☐ 入学時特別増額貸与奨学金を利用します。

ついては、本紙に次の2点の書類を添えて提出します。

① 「入学時特別増額貸与奨学金に係る申告書」(本通知に同封の様式)

② 融資できないことが記載された日本政策金融公庫からの通知文のコピー

(圧着はがきの場合は、申込者氏名が印字されている宛名面のコピーも提出します。)

☐ インターネットで提出する進学届の提出時に、入学時特別増額貸与奨学金を辞退します(必要書類が調べられなかった場合を含む)。

(2) 保証制度 (「人的保証」を選択している奨学金がある人は、次のどちらかの口にチェック)

☐ 連帯保証人及び保証人を指定し、連帯保証人及び保証人の氏名、住所、電話番号を確認し、進学届の提出時に、保証制度の適用を希望する旨を提出します。

保証制度は決定通知(表)の

「2. 採用候補者となった奨学金の内容について」

で確認してください

この通知は、進学後の手続きに必要な重要なものです。紛失しないよう大切に保管してください。

令和7年度大学等奨学生採用候補者決定通知【本人保管用】

令和6年10月15日

登録番号		99999901-100-00999	
学 年 等	3 年	10	
	出席番号		A000
氏 名	学校用 見本 (カ ツウヨウ ミン)		

本機構は、あなたを下記のとおり令和7年度大学等奨学生採用候補者決定通知【本人保管用】について、あなたが令和7年度に本機構奨学金対象の高等専門学校4年次に進級又は本機構奨学金までに所定の手続きを完了したときに限り、奨学生

提出せず、お手元で大切に保管してください
紛失した場合は「採用候補者決定通知（簡易版）」
を用意してください
「貸与奨学生採用候補者のしおり」P6～7
「給付奨学生採用候補者のしおり」P6～7
※申込IDが不明の場合は高校にお問い合わせください

1. 申込内容及び選考結果

申 込 内 容	給付奨学金	貸与奨学金		入学時特別増額貸与奨学金
	希望する	併用貸与・第一種奨学金・第二種奨学金の審査を希望する		希望する
選 考 結 果	給付奨学金(※4)		貸与奨学金	
	候補者決定 支援区分：第Ⅰ区分		ア～ウのうち、「候補者決定」と記載のものを ア：併用貸与(※1) イ：第一種奨学金 ウ：第二種奨学金 候補者決定 候補者決定 候補者決定	
要件確認(※2)	国籍・在留資格等	○	○	○
	家計に関する基準	○	○	○
	学業成績・学修意欲に関する基準	○	○	○
	高卒後の期間、高卒認定合格(見込)	○	○	○
	マイナンバー	○	○	○
	その他必要書類	○	○	○

※1 併用貸与とは、第一種奨学金と併用して第二種奨学金を利用することです。
※2 「○」は各要件を満たしていることを示すため未判定である場合があります。
※3 「その他必要書類」は、奨学金の選考に必要と認められる証明書類等又は国・自治体等から提供される資料等です。
※4 給付奨学金の選考は、令和7年度から実施されます。詳しくは「採用候補者のしおり」をご覧ください。

給付奨学金と併せて第一種奨学金に採用されたかたは、第一種奨学金の月額について「給付奨学生採用候補者のしおり」P14でよくご確認ください
併給調整により第一種奨学金が「0円」になる場合があります（給付奨学金の支援区分により異なります）

2. 採用候補者としての奨学金の活用について

利用条件 (注2)(注3)	給付奨学金(注1)	第一種奨学金 (無利子)(注5)	第二種奨学金 (有利子)	入学時特別増額 貸与奨学金(有利子)
	支援区分：第Ⅰ区分◆ 社会的養護を必要とする人	併用貸与の利用可 最高月額利用：可 猶予年限特例：対象		日本政策金融公庫の「国の教育ローン」の申込：不要
申込時の 選択内容 (注4)	貸与額	*****	最高月額	月額120,000円 一時金500,000円
	返還方式	*****	所得連動返還方式	定額返還方式 定額返還方式

「進学届」提出（WEB入力）時に必要な個人のパスワードです
識別番号（大学のユーザーID・パスワード）は「採用候補者決定通知【進学先提出用】」等の
必要書類の提出後、不備のないかたへ順次お知らせします

注5 第一種奨学金の貸与月額は、進学先の学校の学校種別、設置者（国公私）及び通学形態（自宅通学・通学旅行）によって異なります。詳しくは「採用候補者のしおり」P14をご覧ください。また、第一種奨学金の「利用条件」欄に「最高月額利用：不可」と印字されている場合、「最高月額利用：可」となっている場合は、最高月額利用が可能です。また、給付奨学金と併せて利用する場合は、第一種奨学金の貸与月額が制限されます。

注6 海外大学進学者は「機関保証制度」「人的保証制度」への両方の加入が必要です。

進学届提出用パスワード（半角英数字10桁）

※ 進学後の手続きにて必要になります。

ABCDE98765



#5999999

VI. 決定通知（簡易版）の補足書類（このページを印刷して使用）

【（国内大学等進学者用）進学後記入欄】

※海外大学進学者は記入不要です。

学籍番号					
学部・学科					
(フリガナ)					
氏名					
進学後の 連絡先 (本人)	住所	〒			
	電話番号	—	—	携帯 電話 番号	— —

1. 奨学金振込口座について（全員次の□にチェック）

- ☐ 採用候補者本人名義の普通預金（通常貯金）口座を金融機関に設けました。

2. 給付奨学金について（給付奨学金の採用候補者となっている人は、いずれか1つの□にチェック）

- ☐ 進学届にて「自宅通学」を選択します（入学月より自宅通学となるため）。
- ☐ 進学届にて「自宅外通学」を選択します（入学月より自宅外通学となるため）。
- については、進学先の学校へ入学月において自宅外通学であることの証明書類を提出します。

3. 貸与奨学金について

(1) 入学時特別増額貸与奨学金

（入学時特別増額貸与奨学金の利用条件について、「日本政策金融公庫の「国の教育ローン」の申込：必要」と印字がある人は、次のどちらかの□にチェック）

- ☐ 入学時特別増額貸与奨学金を利用します。
- については、本紙に次の2点の書類を添えて提出します。
- ① 「入学時特別増額貸与奨学金に係る申告書」（本通知に同封の様式）
- ② 融資できないことが記載された日本政策金融公庫からの通知文のコピー
（圧着はがきの場合は、申込者氏名が印字されている宛名面のコピーも提出します。）
- ☐ インターネットで提出する進学届の提出時に、入学時特別増額貸与奨学金を辞退します（必要書類が調えられなかった場合を含む）。

(2) 保証制度（「人的保証」を選択している奨学金がある人は、次のどちらかの□にチェック）

- ☐ 連帯保証人及び保証人を依頼する予定の方が日本学生支援機構の定める条件に合致することを確認し、連帯保証人及び保証人を依頼する予定の方から保証を引き受ける旨の承諾を得ました。
- ☐ 進学届の提出時に、保証制度を人的保証から機関保証に変更します（条件を満たす人に承諾を得られなかった場合を含む）。

VII.レターパックライトについて

奨学生に正式採用された後に奨学生証等を大学から郵送する際に使用します
決定通知とあわせて「レターパックライト」を**1枚**ご提出ください



郵便局等で購入が可能です

お届け先（To）の欄には奨学金書類の送付先を記入してください

- ・ おところ：あなたが奨学金関係書類を必ず受取ることのできる住所にしてください
- ・ おなまえ：原則学生氏名にしてください 学生本人以外のご家族を宛名にする場合でも学生氏名も必ず併記してください（例）杏林 太郎 様・花子 様（ご家族氏名・学生名）

提出するレターパックの記入例

あなたの郵便番号 → X X X - X X X X

あなたの氏名
(実家に送ってほしい場合は、
家族の名前とあなたの名前を記入)

あなたが奨学金関係書類を
必ず受取ることのできる住所を記入

あなたの電話番号

あなたの学籍番号・氏名
※このシールははがさないでください

東京都〇〇市〇〇1丁目
1-1-101
お届先 To
おなまえ Name 杏林 太郎・花子 様
電話番号 Telephone Number 090 (9999) 9999

お届主 From
おなまえ Name 様
電話番号 Telephone Number ()

品名 Description of contents
奨学金関係書類
1 あて名書き シールでもOK
2 封入 封入完了
3 封入用シール 貼付完了
4 封入 封入完了
5 封入 封入完了

はがして差出し
0999999999
杏林太郎
0999999999

ご依頼主様保管用シール
シールを封入する際、必ず「お届先」の欄に記入してください。
お届先: 0999999999
お届主: 0999999999
お届先: 0999999999

3cmまで Max Thickness of 3 cm
4kgまで Max Weight of 4 kg
内装品をレターパックライト封入した状態で、厚さ3cmを超えるものまたは重量4kgを超えるものは、お引取りできません。

特定封筒 LETTER PACK LIGHT レターパックライト